新潟産業大学 Niigata Sangyo University 地域に学び、地域をおこす

2022年度地域理解ゼミナールⅣ 合同発表会

地域経済政策分野　発表者：メンバー全員

発表テーマ

「**文化・芸術と地域創造**」

担当教員：青木

20231.19

メンバー紹介

石黒禅　　今泉海斗　　今川拓海

大塚慎吾　　熊倉綾香　　橋岡尚

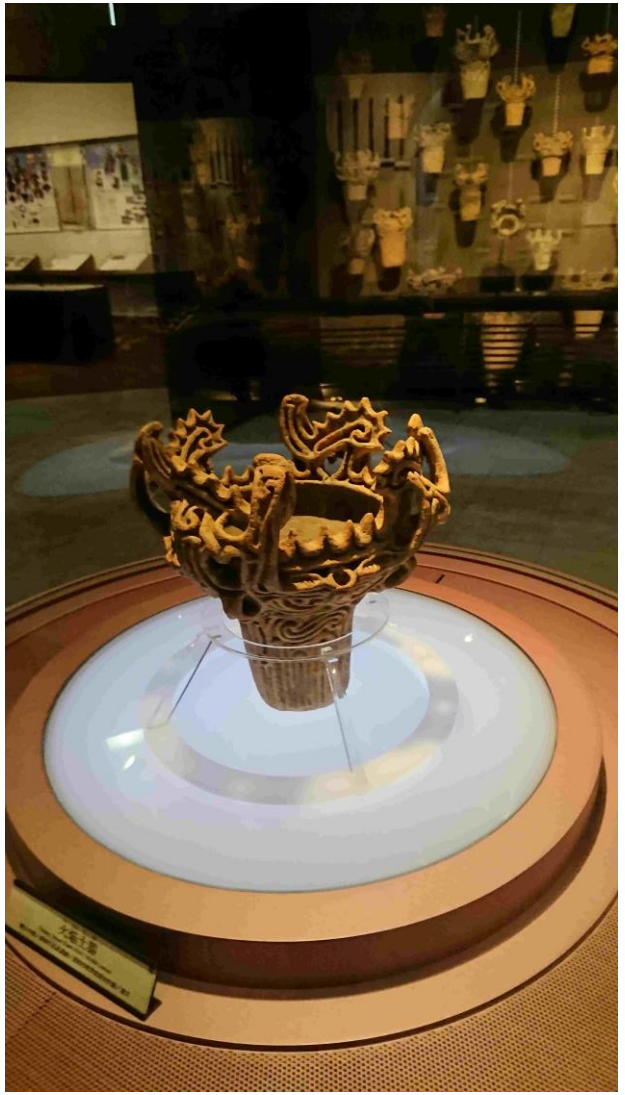
村上翔琉　　阿達舞華　　水戸惇也

南唯香

私たちの訪問先

- **柏崎市立博物館**：（柏崎市）10月20日
- **大地の芸術祭**（十日町）：10月29日
- **新潟県立歴史博物館**（長岡市）：12月3日

（ちなみに、新潟県立歴史博物館は）



（こんな感じでした。）

今学期の私たちのテーマ

文化・芸術を

地域経済・経営の観点から考える

大地の芸術祭 訪問概要

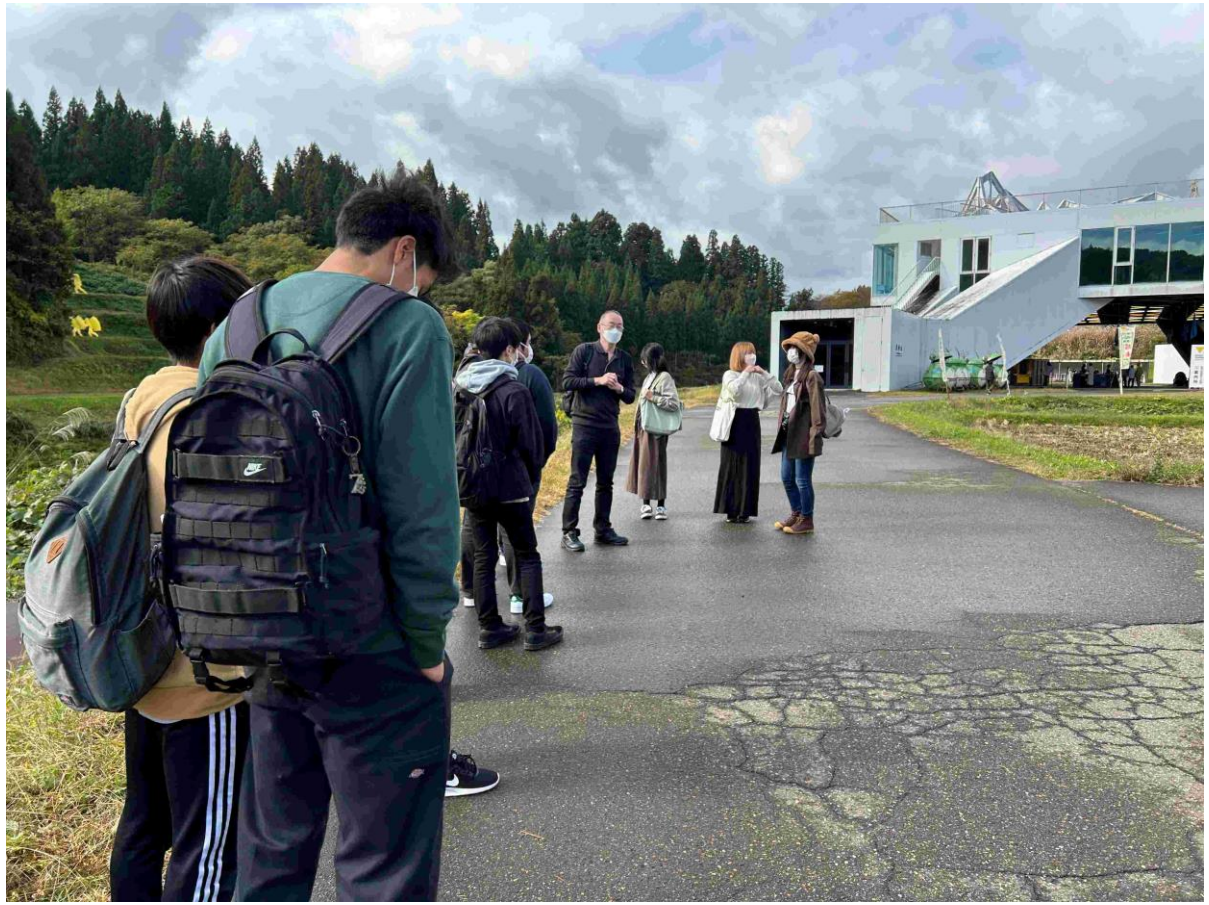
～**芸術活動を通じた地域社会創造の試み**～

「大地の芸術祭 越後妻有

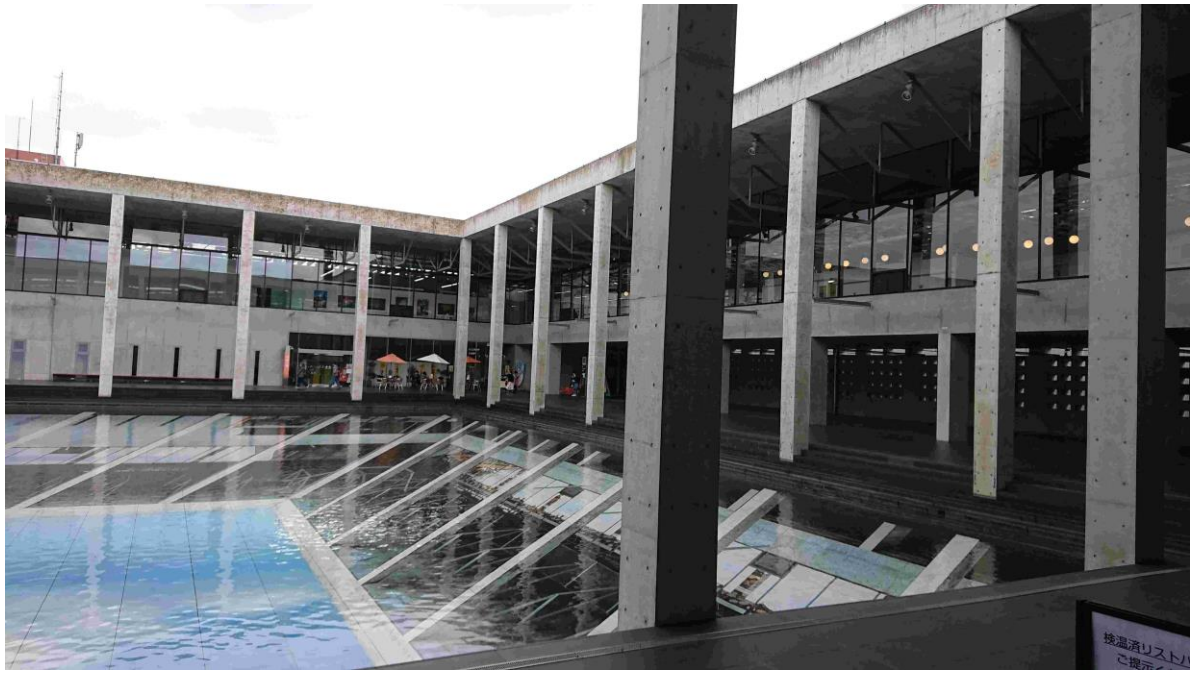
アートトリエンナーレ2022」

３年に１度の芸術祭

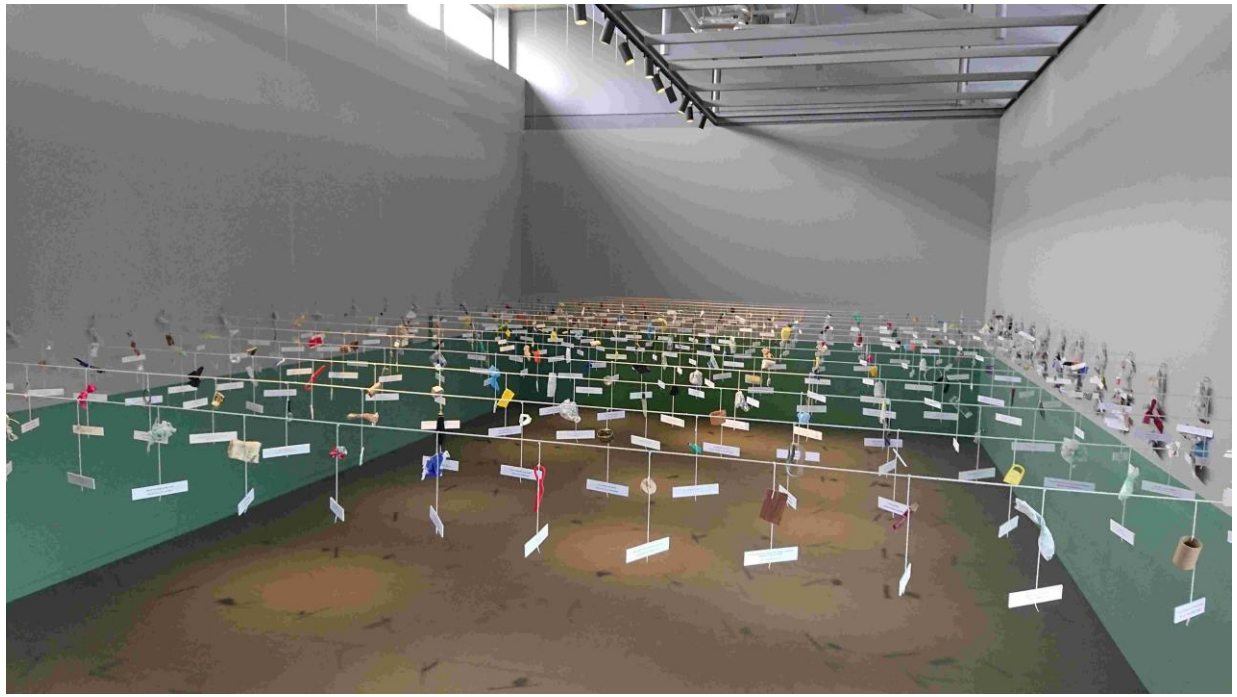
まつだい農舞台



越後妻有里山現代美術館MonET



越後妻有里山現代美術館MonET



清津峡渓谷トンネル

大地の芸術祭

新潟県十日町市を中心とした山間部の妻有郷一帯に今回も現代アート作品が散りばめられ、この広大な地域の多くの集落の人々や企業が参加し、自然と芸術のコラボによる文化と地域経済の創造を試みる。

経済学的な観点からは、

文化・芸術は

公共資本としての役割をもち、そして研究開発への投資と同じように、地域の企業にとっても存立の基盤となりうる。

参考文献：「芸術文化の投資効果－メセナと創造経済」他

私の感想１

南 唯香

新潟県の町おこし

城下町村上　町屋の人形さま巡り

城下町村上　町屋の人形さま巡り

引用
https://www.sake3.com/ningyousama/

●全国からたくさんの人が観光に来る

●まちが活気づく

●まちに残る歴史的価値に気付くことができる

文化・芸術が地域経済・地域経営の
活性化や発展に欠かせない
要素であると感じた

私の感想２

今川 拓海

文化や芸術が広まらない理由

- **文化や芸術に触れる機会が少なく、ただ単につまらないものだと思い込んでしまっていること**
- **気軽にそういったものに触れ合えるイベントが少ない**
- **全国には色々な伝統工芸があるが、その中には消えつつある物も少なくないという問題がある**

私の感想３

村上 翔琉

そもそも文化芸術とはなにか？

人間が理想を実現していくための精神活動及びその成果という視点で見たら

衣食住をはじめとする暮らし、生活模様、価値観などおよそ人間の生活に関わる総体を意味する。

文化の中核を成す芸術、メディア芸術、伝統芸能、芸能、生活文化、国民娯楽、出版物、文化剤などを示す。

本質的な価値とは？

国際化が発展していく中で個人の自己意識の基点とし、文化的な伝統を尊重する心を育てること

想像力と感性を育み、豊な人間性を涵養し、人間が人間らしく生きるための糧となるもの

私の感想４

水戸 惇也

フィールドワークを通じて

①特に「大地の芸術祭」が印象的であった。

②幅広い年齢層が集まっていた。

③地域活性化や雇用機会の創出

私の感想５

大塚 慎吾

地域の活性化のためには

地域の自然環境や心の安らぎ、感性を大切にしたい。

流行や真似事ではなく、地域一つ一つが持つ特徴や価値を大切にするべき。

もう一回行きたくなるような、芸術や文化について体験型の何かを作って、子供たちが行きたくなるようなものを作り、そこのお店の人とかがみんなで協力してここに住みたいと思うような、魅力ある街にしていけば、地域は自然と活性化されていくと考える。

私の感想６

橋岡 尚

大地の芸術祭について

里山現代美術館では

人間の耳には聞こえなかったけれど、

水の振動の様子が見えてすごかった

です。

大人な感じの芸術や子供でも楽しめる芸術を体験できました。このような芸術があるのも、できたのも地域のみなさんがいるから出来ているものだと思います。地域経営だなと思いました。

私の感想７

石黒 禅

大地の芸術祭について

参加してみて感じたことがたくさんありました。まず、私は新潟出身ですが十日町市にはたくさんの芸術があふれていると分かりました。

妻有郷の豊饒な自然とシャープで色彩的な現代アートが織り成す独特な融合、不思議な雰囲気に触発され、芸術は心をとらえる素晴らしいものだと知りました。

最後に

ご清聴有難うございました。

新潟産業大学 Niigata Sangyo University 地域に学び、地域をおこす

2022年度地域理解ゼミナールⅣ 合同発表会

地域経済政策分野

発表者：上原・栗林・澤井・鈴木・若山

発表テーマ

「地域活性化のヒントを考える」

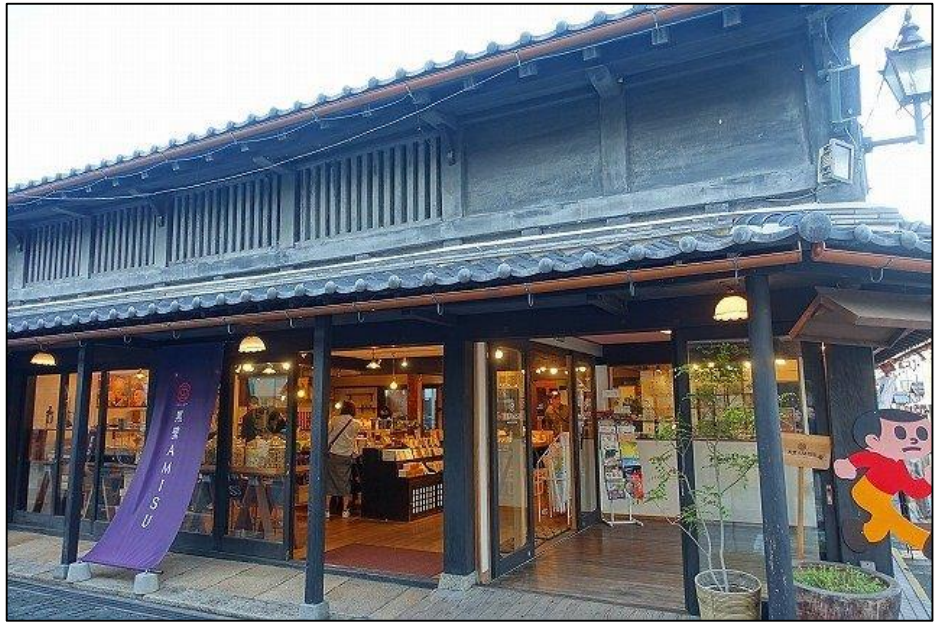
担当教員：黒岩

2023.1.19

活性化のヒントを探る

リノベーション：古い建物や街などの良さを残しつつ、
改装することで、新しい価値を付け加えること。

沼垂商店街（新潟）

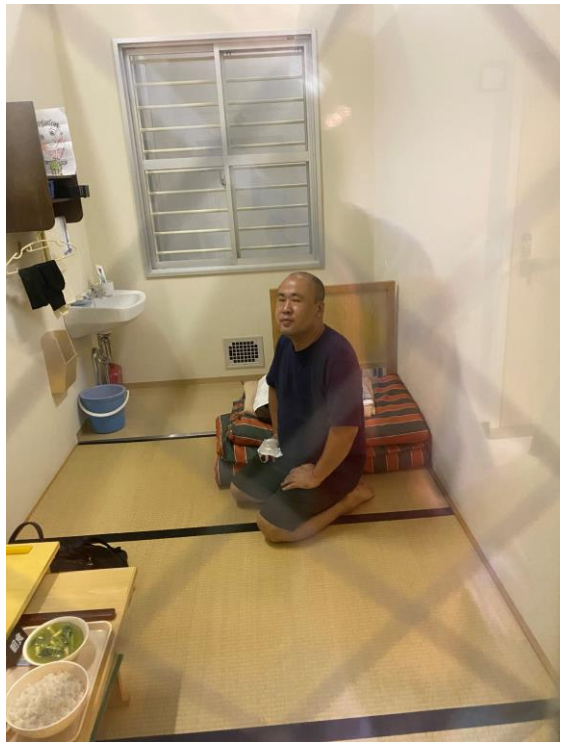


長浜黒壁商店街（滋賀）

活性化のヒントを探る

（例）北海度網走市

古い監獄をリノベーションし、観光スポット化



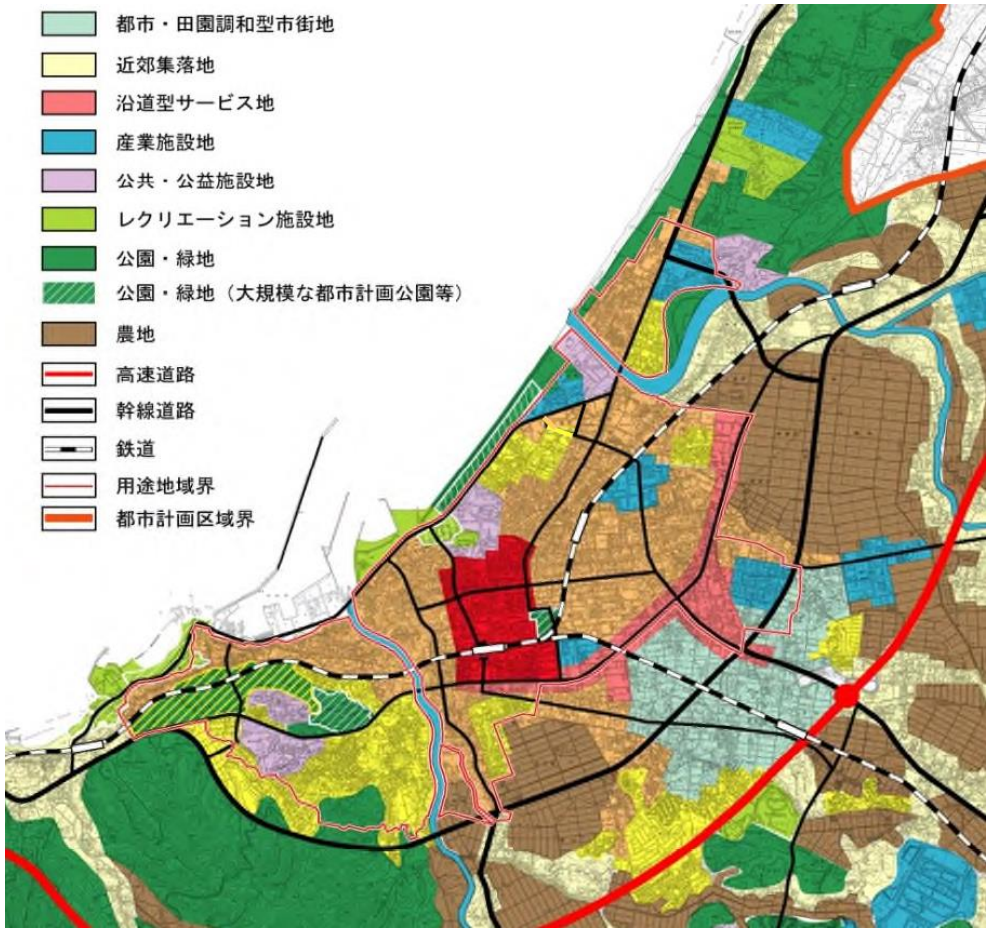
経済学からヒントを探る

空洞化につながる問題

- インナーシティ問題
- NINBY問題

空洞化の解決策

- コンパクトシティ構想
- 中心地の再開発？



「柏崎市の都市計画」柏崎市

経済学からヒントを探る　－経済基盤説－

- 基盤産業：地域を支える産業
  （例）柏崎の金属加工業など

- 地域産業：　地域の顧客が対象
  （例）地元商店など

→基盤産業が重要！

カシックス：会社紹介

- 柏崎の情報サービス企業で最新技術を駆使し、様々な**自治体のデジタル化**をトータルでサポートしている
- 最新技術のひとつとして**ITサービスマネージメントシステム(ITSMS)**を取り入れてる

カシックスHPより抜粋

カシックス：第３セクター

第３セクター：**民間企業**と**自治体**が資本金を出し合って創立した企業のこと。

（例）**カシックス**

→　株主は柏崎市、ブルボン、植木組など

（例）**佐渡汽船**

→　新潟県、佐渡農協、第四北越銀行など

カシックス　訪問の感想

・社員は文系、理系の人関係なく雇用している点が魅力的でした

・個人情報を扱っている会社のため、セキュリティが厳重な印象を受けました

・カシックスは扱っているサービスが特殊なため競合他社が少ないところが強みだと感じました

IT業界＝４つに分類できる！
カシックスは？
インターネット業界・Web業界
情報処理サービス業界
ハードウェア業界
ソフトウェア業界

ハコニワ　フィールドワーク②

- 空き工場をリノベーションして市民の憩いの場とする

ハコニワはどんなところか？

- 中には店舗が多数入っており、おしゃれな空間である

ハコニワ　－八幡開発－

ハコニワを作った八幡開発の飯塚社長に話を伺いました。

- 民間がつくる公園がコンセプト
- 最初は中心地に作ろうとしたが、地主に反対された
- 最初から入る店を決め、しっかりした計画を立てた
- そのため、銀行からも資金が借りやすかった

ハコニワ　訪問の感想

リノベーションは有効だと思う。
（ハコニワができる前から予約が
入り、実際にぎわっているため）

「あえて外装に手を付けない」と
社長さんが言っていたことに
興味をもった。

不動産のお客様はこっち
八幡開発株式会社
はちまんかいはつ
営業時間 9:00-17:30 ／ 定休日 日曜・祝日

haconiwa

活性化の事例

富山市：　20年ほど前から、
コンパクトシティ化を推進

- 路面電車LRTを整備
- 街をきれい・おしゃれに
- 市内への移住には補助金

→ 市内への転入が増加

富山型コンパクトシティ－串と団子型－

串　：一定レベル以上の
　　公共交通
団子：それぞれの街なか
　　（徒歩圏内）

「団子」を「串」で結ぶ
全国的に有名

富山市長の言葉

「人を動かす要素は、
「たのしい」「おいしい」「おしゃれ」
の3つです。

工場を誘致しても、社員が単身赴任で来るようでは、街は発展しません。家族で来てもらえる街にしたいと思いました」（森市長）

活性化の事例

青森県田舎館村：平成5年から田んぼアートを用いて観光振興を開始

田んぼアートの取り組みは、その芸術性の高さが国内で話題になり、全国から年間で30万人以上の観光客の集客につながった

まとめ　活性化のヒント①

地域にはしっかりした基盤産業が必要

・基盤産業は複数あったほうが良い

感情に訴えかけることで人は動く

・モノにストーリー性を持たせる

有効な『リノベーション』

・空洞化や空き家対策にも有効

・新しい雇用の場にもなる

まとめ　活性化のヒント②

コンパクトシティ構想

- 空洞化した中心地にあえて市役所などを設置
  （アオーレ長岡、柏崎市役所など）

街の「売り」は、新しく育てても構わない

- 長浜黒壁のガラス工芸

行政主導・民間主導・三セクなど様々なやり方がある

まとめ　活性化に向けて

活性化

- **地域にあったコンパクトシティ**
- **景観も保持できるリノベーション**
- **若者を雇用する環境**
- **基盤産業の充実**

地域経済政策　担当メンバー

上原　大和
小野塚　俊亮
倉又　奏夢
栗林　広太

澤井　穂華
清水　寛太
堀合　怜音

壬生　大空海
前野　美月
鈴木　克矩
若山　涼

参考資料

カシックス

- https://www.kasix.co.jp/

ハコニワ・八幡開発

- https://haco-niwa.net
- https://www.hatiman.jp/index.html

そのほか

- https://nuttari.jp/shop
- https://www.kurokabe.co.jp/

ご清聴ありがとうございました

－終－

新潟産業大学 Niigata Sangyo University 地域に学び、地域をおこす

2022年度地域理解ゼミナールIV
合同発表会
企業経営分野

発表テーマ
「地域の長寿企業を応援しよう」

総合MC：佐藤陸武

担当教員：今村英明

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

ゼミの目的

- 新潟―特に柏崎―は、長寿企業が多い
- 長寿の苦労と経営の秘密を理解する
- 長寿企業を応援する

発表の内容

- 事前調査と企業訪問からの学び
- 応援ビデオ

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

目次と発表者

	企業名	発表者
1	㈱小竹天瑞堂	金子扇
2	しなの屋寿司店	宮城ダヴァンテ誠
3	阿部幸製菓㈱	河野宏成

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

訪問先（１）概要

企業名	株式会社 小竹天瑞堂
所在地	新潟県柏崎市劔266-2
創業年	1921年（大正10年）６月
主な事業製品	商業印刷（パッケージ、ラベル、シールなど）
経営者	駒形和彦さん
面談者	駒形芳雄さん

出典：小竹天瑞堂 Facebook

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

小竹天瑞堂からの学び

経営の苦労	• 社内の改革 • 10年かけて現場を磨き上げて、15年かけてお客さんの信頼を得た • 中越沖地震の被害からの復興
長寿経営の秘密	• 地域に貢献する • 事業継承をしっかりする • 次世代の子供たちをしっかりと教育する
印象に残ったこと・学んだこと	• 日本酒専門のラベルを作っている数少ない会社 • 同じお酒でもラベルを時代に合わせて変えている • 印刷業界はコロナでだいぶ減った • ブランディングが大切

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

小竹天瑞堂　応援ビデオ

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

訪問先（２）概要

企業名	しなのや寿司店
所在地	柏崎市西本町
創業年	1889年（明治22年）
主な事業・製品	寿司、和食
経営者	社長　堀井恵三さん
面談者	堀井恵三さん、ご子息

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

しなの屋寿司店からの学び

経営の苦労	●コロナ禍で顧客が減少 ●常連主体で、地元以外の顧客が少ない
長寿経営の秘密	●まじめにコツコツ ●どんなお客様にも誠実に対応する
印象に残ったこと、学んだこと	●店主は若い頃「寿司屋がカッコいい」ので、転職 ●息子さんが新しい商品を開発 ●若者向けに情報発信（Instagram）

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

しなの屋寿司店　応援ビデオ

しなのや
寿司
しなのや寿司に
きました！
InShOt

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

訪問先（３）　概要

企業名	阿部幸製菓株式会社
所在地	小千谷市上ノ山
創業年	（創業）1899年（明治32年） （会社設立）1964年（昭和39年）
主な事業・製品	米菓製造、惣菜製造販売、鏡餅製造、食品販売
経営者	社長　阿部　俊幸さん
面談者	広報室　白井幸子さん、笠井陽子さん

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

阿部幸製菓からの学び

経営の苦労	• 先の米騒動の時は、割の合わない生産をしていた • 現在は、戦争やコロナにより原材料費が上昇 • 自社の名前が世間にあまり知られていない
長寿経営の秘密	• 外部環境に対応し、顧客のニーズに応える • 地域との関わりを大切にする • 地域で行われるイベントに積極的に参加 • 人々に喜びを還元する
特に印象に残ったこと、学んだこと	• 元はあられを作っていた • 柿の種を業務用で販売 • 新しい形での提供（オイル漬け） • 「かきたね」読みやすく、馴染みやすい名称

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

阿部幸製菓　応援ビデオ

ABEKO

新潟産業大学
Niigata Sangyo University

みんなで地域の長寿企業を
応援しましょう！
ご清聴ありがとうございました！

ゼミ・メンバー

- 小竹天瑞堂　（松井勇樹、佐藤陸武、金子扇、小須田俊輔）
- しなのや寿司　（宮城ダヴァンテ誠、中林奎人、新田樹）
- 阿部幸製菓　（藤村悠斗、河野宏成、守友直哉、Lan Yu）

新潟産業大学 Niigata Sangyo University 地域に学び、地域をおこす

2022年度地域理解ゼミナールⅣ 合同発表会

地域企業経営分野

発表者：井開椋馬・池田流星・岡崎壮吾・
本間才揮・岸田尚也

発表テーマ「地域と企業戦略
～キューピットバレーとスマイルリゾート」

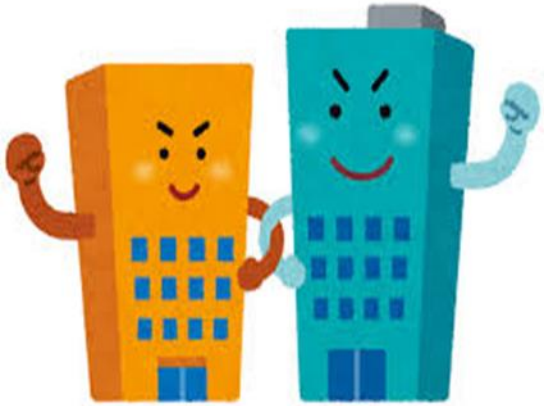
担当教員：大石

2023.1.19

学習内容

分野は・・・・　企業経営分野

企業についてのケーススタディと調査研究



①企業経営の基礎知識を学ぶ
②地域と企業の関係性を知る
③企業情報の読み方について
④企業研究
（グループに分かれ、興味のある企業について調べる）

企業の基本情報・ポジショニング・経営分析・課題

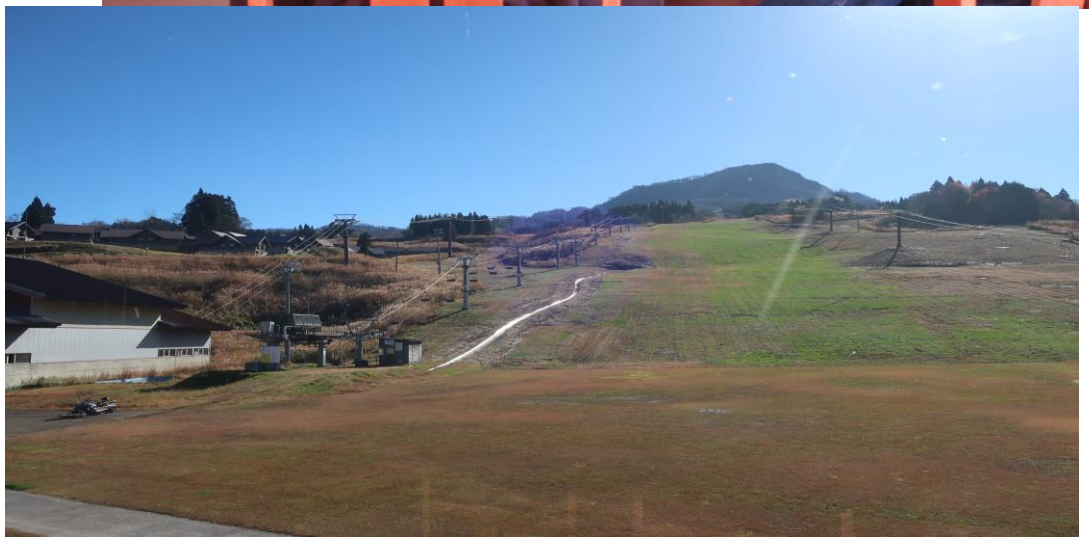
フィールドワーク①　マリブカフェ

日時；10月27日（木）　柏崎市東本町

マリブカフェのinstagram

フィールドワーク②　キューピットバレイ

日時;11月26日（土）



キューピットバレイ

CUPIDVALLEY
キューピットバレイ

- 所在地：上越市安塚区
  関田山脈の一峰である菱ケ岳（1192m）の北側斜面
- 標高：980m
- 1990年開業

キューピットバレイの歴史

- 1989年　川崎製鉄グループやJR西日本等の民間企業17社による第3セクター「安塚総合開発」発足。
- 1990年　キューピットバレースキー場、開業。
  コース7本、ゴンドラ・リフト3基、宿泊施設、レストラン、1500台の駐車場。
- 1991年　夏季営業開始
  ゴンドラ運転、パラグライダー場、マウンテンバイク、パターゴルフ場整備。
- 1999年 収益悪化により川崎製鉄撤退。安塚町現上越市）に寄付。
  町98%出資第三セクター「キューピットバレイ」設立。
- 2013年　持株会社「Ｊ-ホールディングス」設立。
- 2016年　スマイルリゾートグループ提携。
- 2020年　業績悪化。指定管理者の株式会社キューピットバレイ解散。
  オーナーの上越市がスマイルリゾートを指定管理者に。

キューピットバレイ支配人が影響を受けた参考書

『スキー場は夏に儲けろ!』
～誰も気づいていない「逆転ヒット」の法則

和田 寛(ワダ ユタカ)

本当にポテンシャルのある「隠れた資産」を目利きすることができれば、成功確率は格段に高まる
磨けばその会社や地域にとって宝物になるのに、何らかの理由で埋もれたままになっているもの」

2018年　「白馬マウンテンハーバー」
2019年　Snow Peakが監修した快適アウトドア空間「岩岳グリーンパーク」
2020年　最大5時間待ちの大ヒットとなった大型ブランコ「ヤッホー！スウィング」
2021年　国内初のドイツ製アクティビティ「マウンテンカート」
2022年　表参道や京都嵐山で大人気のスコーン店が出店し1日の最多来場数を更新した展望エリア「白馬ヒトトキノモリ」

•出版社　： 東洋経済新報社 (2022/11/11)

冬の運営

スキー、スノーボード施設の運営

冬のおかしなイベントとして

・大人のソリ遊び

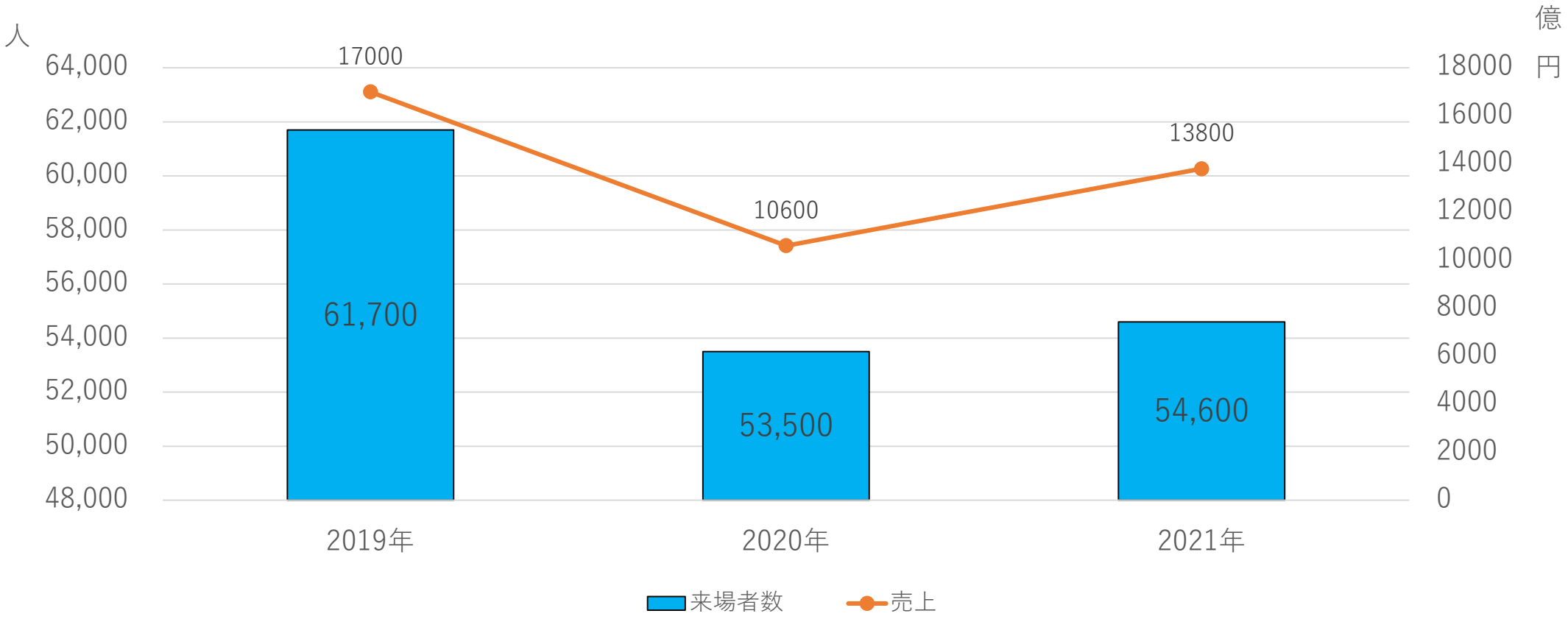
・OLD FASHION DAY

・ウォータースプラッシュプール

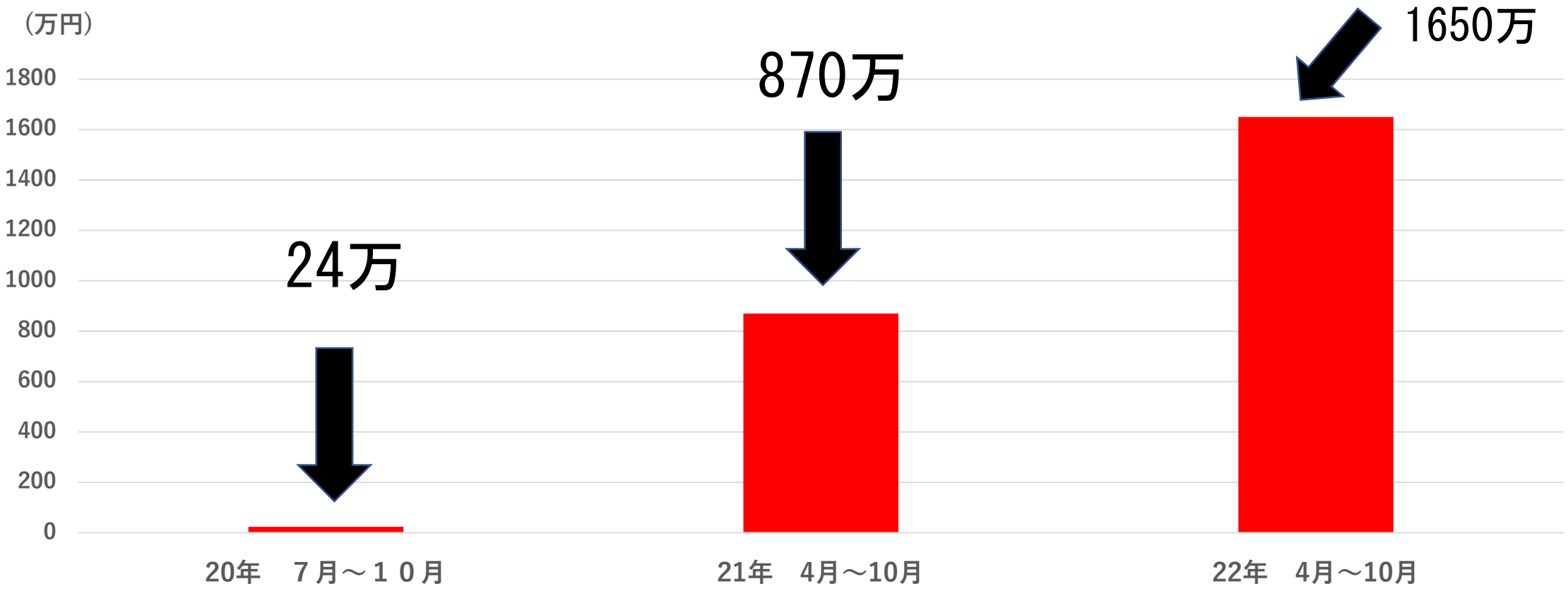
夏の運営

・オートキャンプ、セルフキャンプ、ソロキャンプ、
　食材持ち込み専用デイキャンプ
・キューピットバレイ流グランピング
・タイヤや丸太を使ったアクティビティ
・雪室の雪を使った天然クーラー
・キャンドルグラスペイント

冬の来場者と売上


人
億
円
64,000
62,000
60,000
58,000
56,000
54,000
52,000
50,000
48,000
18000
16000
14000
12000
10000
8000
6000
4000
2000
0
17000
10600
13800
61,700
53,500
54,600
2019年
2020年
2021年
来場者数
売上

夏(キャンプ場)の売り上げ



（株）スマイルリゾートについて

- 本社所在地：新潟県南魚沼市湯沢町土樽5044－1
- 設立：2009年8月4日
- 資本金：10,000,000
- 業務内容：スキー場・ゴルフ場・スポーツ施設運営
- 代表者：代表取締役　田中章生
- 経営理念

「お客様一人ひとりが心から喜んで頂ける
スマイルのあるサービス」

リゾートとは

- 大勢の人が休暇・余暇を過ごす場所のこと。
  行楽地。保養地。

「再び」を意味する “re” と、フランス語で「出かける」という意味の "sortir" の略 ”sort ”が合わさった単語で、

「何度も通う場所」という意味が転じて行楽地となった。

リゾートの種類

- マリンリゾート（海水浴場や、ウォータースポーツ施設）
- マウンテンリゾート　　・ゴルフリゾート
- スキーリゾート　・スパリゾート・アイランドリゾート

スマイルリゾートの運営施設

<キャンプ場>

舞子高原/大源太キャニオンキャンプ場/キューピットバレイ

<ＢＢＱ>

ＢＢＱガーデン（舞子リゾートガーデン）

<ゴルフ場>

グランドゴルフ（舞子)/湯沢中里ファミリーショートコース(越後中里)

<スキー場>

- 舞子/湯沢中里/ ムイカスノーリゾート/キューピットバレイ/ニノックススノーパーク

<ホテル経営>

舞子高原ホテル　むいか温泉ホテ

スキー場運営会社のシェア(2022・2023)

1．(株)マックアース　(15)
2．(株)クロスプロジェクトグループ　(12)
3．(株)西武・プリンスホテルズワールドワイド(10)
　　日本スキー場開発株式会社　(10)
　　…
8．(株)ホスピタリティオペレーションズ
　　（スマイルリゾート）　(5)

※（　）内は運営施設数

近年の業界内での現状

・コロナウイルス流行や物価高

➡スキー場などの利用客が減少

・大規模な競合他社の存在　⇒業界シェアの低下

今後の打開策

・魅力的なイベントの企画

・安価なサービスの提供

（例）地産地消の食事、非接触型の接客など

・公共交通機関との連携

（例）直通バス、リゾート利用者対象に割引・無料サービス

感想

- 夏と冬の経営について調べた結果、キューピットバレイがいかにお客さんを呼び込もうと工夫しているか分かった。
- 夏のキャンプは人の好みに合わせて楽しめる種類があり、冬にはスキーやスノーボードなど、初心者の人でも安心して楽しめるコースが揃えられているため、キューピッドバレイはどのお客さんが来てもいいように準備していることが分かった。
- リゾート運営がコロナ禍の影響や景気の変動に大きく影響されるが、その中でどういった特色を出すかが重要であることがわかった。
- 自然を生かすだけでなく、その地域でなければ体験できないような周辺の産業や観光と繋ぐかたちの企画があればよいと思った。

参考資料

- https://www.yukidaruma-kogen.com/winter/event.html
- https://hinata-spot.me/spots/cupid-volley
- https://sp.jorudan.co.jp/ski/details/198/
- https://www.yukiguni-journey.jp/9755/

ご清聴ありがとうございました。

新潟産業大学 Niigata Sangyo University 地域に学び、地域をおこす

2022年度地域理解ゼミナールⅣ 合同発表会

地域スポーツ分野　発表者：

中田 菜月、渡邊 秀、行田 恵、谷口 来弥、
齊藤 綾真、海南 良充

発表テーマ

「水球のまち柏崎 をさらに盛り上げる。
～*産大生* 目線の企画と学んだこと～」

担当教員：佐々木洋輔

2023.1.19

目次

Ⅰ）**「水球のまち柏崎をさらに盛り上げる」**

・水球のまち推進室の職員さんへのインタビュー

発表者：中田 菜月

Ⅱ）**学生プロデュースの企画の提案**

・小学校出前水泳授業にフォーカスした企画

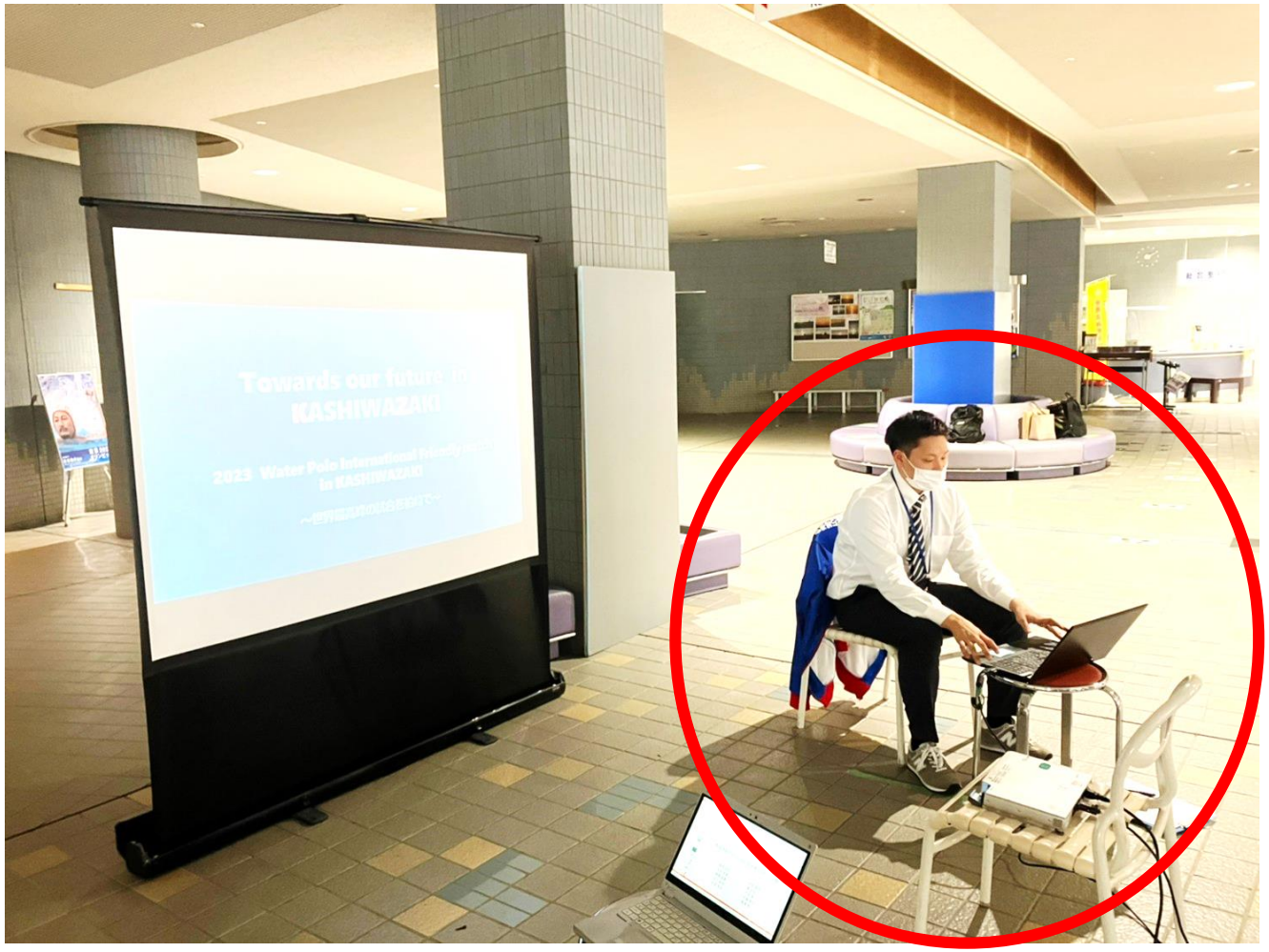
・CM作成にフォーカスした企画

・他とのコラボ　～柏崎に新たに○○のまちと名付けるとしたら？ということを考えて～

Ⅲ）**まとめ**

Ⅰ）「水球のまち柏崎をさらに盛り上げる」

・水球のまち推進室の職員さんへのインタビュー (1/5)



木村栄記さん

- 柏崎市役所勤務
- 水球のまち推進室 及び
  スポーツ振興課 所属
- 2014年度 新潟産業大学卒

2022.11.17 @柏崎アクアパーク

Ⅰ）「水球のまち柏崎をさらに盛り上げる」

・水球のまち推進室の職員さんへのインタビュー (3/5)

- 所属先での仕事内容：

スポーツ全般の振興　スポーツ施設修繕の計画　東京五輪ホストタウン事業

水球PRグッズの作成・設置（オリジナル郵便ポスト、マンホールや旗など）

Ⅰ）「水球のまち柏崎をさらに盛り上げる」

・水球のまち推進室の職員さんへのインタビュー (4/5)

- 現在の目標：**学校教育との連携、**
  日本のグローバル化の遅れを取り戻す

ことに事業が寄与。

- 柏崎サイドの課題：　柏崎では冬に水球を出来ない（プールがスケートリンクになる）のが一番の課題。

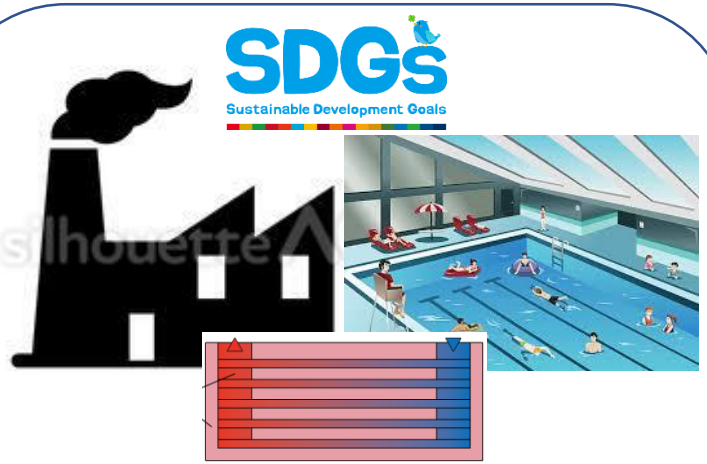
Ⅰ）「水球のまち柏崎をさらに盛り上げる」

・水球のまち推進室の職員さんへのインタビュー (5/5)

- 柏崎サイドの課題：　柏崎では冬に水球を出来ない（プールがスケートリンクになる）のが一番の課題。

①既存施設の利活用。
柏崎アクアパークの
通年プール化

②避難所になる防災
プールの新規建設
(可動床 飲用水あり)



③ごみ処理場や工場
の廃熱を利用した
プールの新規建設

目次

Ⅰ）**「水球のまち柏崎をさらに盛り上げる」**

・水球のまち推進室の職員さんへのインタビュー

Ⅱ）**学生プロデュースの企画の提案**　　発表者：齊藤 綾真

・小学校出前水泳授業にフォーカスした企画

・CM作成にフォーカスした企画

・他とのコラボ　～柏崎に新たに○○のまちと名付けるとしたら？ということを考えて～

Ⅲ）**まとめ**

Ⅱ）学生プロデュースの企画の提案

※すでに実施されているものを含む

- 学校に水球という科目
- 幼稚園、小学校で体験授業

- TVCMに（株）ブルボン
- ＴＶ（メディア）でとりあげる

- SNSでの発信強化　×２票
- PR強化（市内の子供、県外出身の社員や受験生に向けて）
- 水球グッズをコンビニやSAに
- 海外選手の雇用　　などの案がでました。

目次

Ⅰ）**「水球のまち柏崎をさらに盛り上げる」**

・水球のまち推進室の職員さんへのインタビュー

・冬季のプール問題

Ⅱ）**学生プロデュースの企画の提案**

・小学校出前水泳授業にフォーカスした企画

・CM作成にフォーカスした企画 発表者：渡邊 秀、行田 恵

・他とのコラボ　～柏崎に新たに○○のまちと名付けるとしたら？ということを考えて～

Ⅲ）**まとめ**

Ⅱ）**学生プロデュースの企画の提案**

・小学校出前水泳授業にフォーカスした企画

ヒト、モノ、カネ、情報　に着目して考察

①柏崎アクアパーク利用

発表者：渡邊 秀

②市立小学校訪問

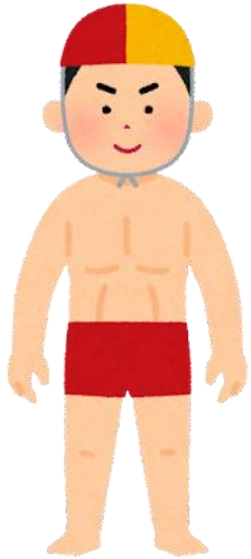
行田 恵

Ⅱ）**学生プロデュースの企画の提案**

・小学校出前水泳授業にフォーカスした企画

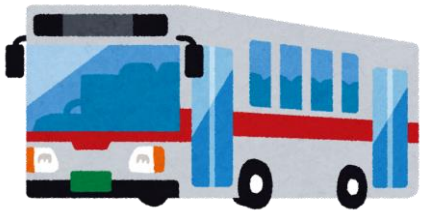
【初期の案】アクアパークで実施するためのプラン (1/2)

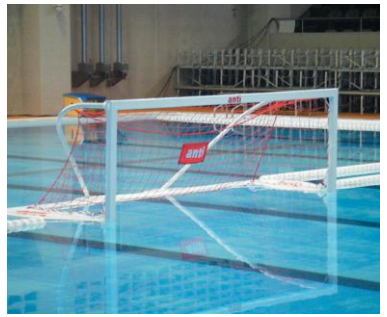
必要な人材【ヒト】



小学生、衛生管理者、バス運転手、警備員、外部指導者、監視員

必要な用具【モノ】





水泳道具、バス、プール、

水球で使う用具

水球ボール（ジュニア用）、水球ゴール、コースロープ

Ⅱ）**学生プロデュースの企画の提案**

・小学校出前水泳授業にフォーカスした企画

【初期の案】アクアパークで実施するためのプラン (2/2)

必要な費用【カネ】

人件費：指導者・監視員

産大水球部（※）に依頼

一人当たりの日給、2000円

※ライフセービングの有資格者。
プールでの人命救助を無償で頼めない。

その他：

バスの料金（運転手付き）

・レンタル料金　４万５千円

・運転手　６万円

プール料金

１時間当たり　５千５百円

【情報】　テレビ取材、新聞社に掲載

Ⅱ）学生プロデュースの企画の提案

・小学校出前水泳授業にフォーカスした企画

【修正・追加案】アクアパークで実施するためのプラン

プログラム（計50分）

・シャワー、体操、説明　（10分）

・水泳の泳法指導　（5分）

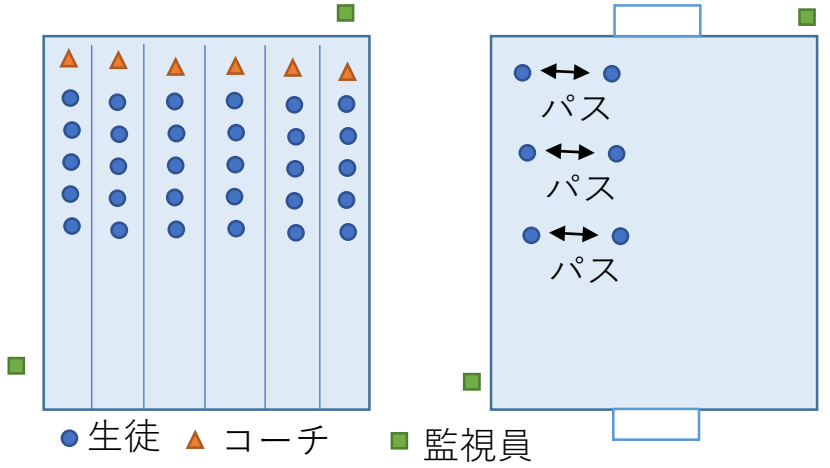
・ボールの投げ方の例示/水球コートの準備/チーム分け　（5分）

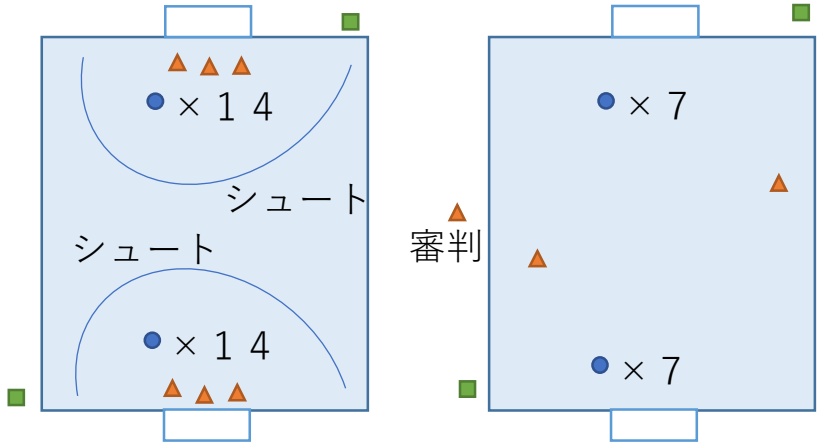
・2人1組でパス/シュート　（15分）

・7on7のゲーム　（10分）

…2チーム編成/5分を2セット

・点呼、まとめ　（5分）





Ⅱ）**学生プロデュースの企画の提案**

・小学校出前水泳授業にフォーカスした企画

①柏崎アクアパーク利用

発表者：渡邊 秀

②市立小学校訪問

行田 恵

学校に水球という教材を導入するためには

～田尻小学校で行う場合

- 対象
  - ３、４年生の児童
  - １学年２クラス
  - １クラス36人×４の計144人

- 必要物
  - ・ヒト
    - 児童…144人、外部指導者…３～４人
  - ・モノ
    - 水球の道具…ボール（２個）、ゴール（２つ）
  - ・カネ
    - 水球の道具を買うお金…エアゴール：約83,000円
      （1つ当たり）　　ボール：3,600円
    - 人件費…一人当たり約10,000円
      （産大の学生を雇う場合は少なくなる）

  - ・情報
    - 学校のホームページ、配布プリント

Ⅱ）学生プロデュースの企画の提案

- 学校に水球という科目
- 幼稚園、小学校で体験授業

- TVCMに（株）ブルボン
- ＴＶ（メディア）でとりあげる

目次

Ⅰ）**「水球のまち柏崎をさらに盛り上げる」**

・水球のまち推進室の職員さんへのインタビュー

・冬季のプール問題

Ⅱ）**学生プロデュースの企画の提案**

・小学校出前水泳授業にフォーカスした企画

・CM作成にフォーカスした企画　　発表者：谷口 来弥

・他とのコラボ　～柏崎に新たに○○のまちと名付けるとしたら？ということを考えて～

Ⅲ）**まとめ**

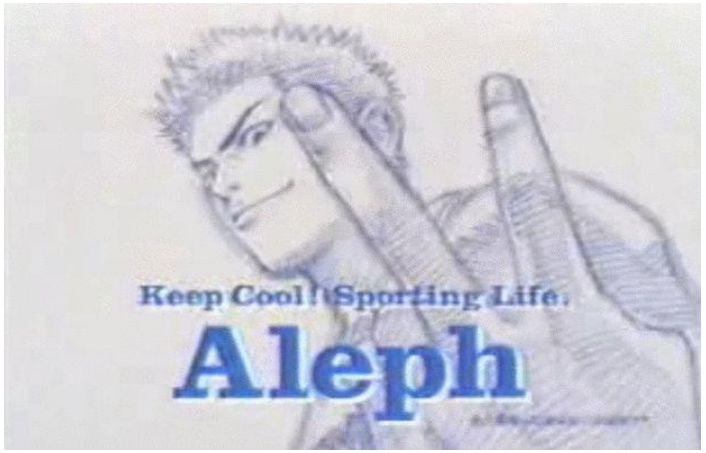
Ⅱ）<u>学生プロデュースの企画の提案</u>

・CM作成にフォーカスした企画

・街中で水球をするCM

・紙芝居風のCM

・パラパラ漫画風のCM



・水球のスーパープレイをまとめたCM

目次

Ⅰ）**「水球のまち柏崎をさらに盛り上げる」**

・水球のまち推進室の職員さんへのインタビュー

・冬季のプール問題

Ⅱ）**学生プロデュースの企画の提案**

・小学校出前水泳授業にフォーカスした企画

・CM作成にフォーカスした企画

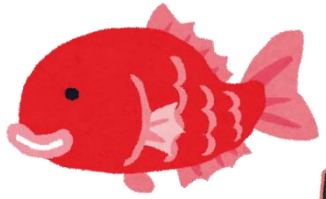
・他とのコラボ　～柏崎に新たに○○のまちと名付けるとしたら？ということを考えて～

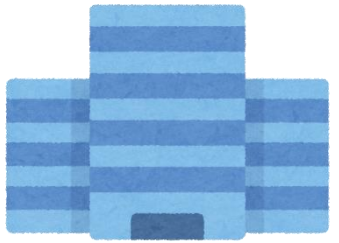
Ⅲ）**まとめ**

発表者：齊藤 綾真

Ⅱ）学生プロデュースの企画の提案

・他とのコラボ ～柏崎に新たに○○のまちと名付けるとしたら？ということを考えて～





- タイのまち
- 再生、可能性のまち
- お菓子のまち　×２票
- ビーチサッカーのまち
- 自然と触れ合えるまち
- 長寿企業のまち
- 米山プリンセスのまち　などの案がでました。

引用　https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/soshikiichiran/sangyoshinkobu/noseika/2/9/8597.html

目次

Ⅰ）**「水球のまち柏崎をさらに盛り上げる」**
- 水球のまち推進室の職員さんへのインタビュー
- 冬季のプール問題

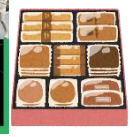
Ⅱ）**学生プロデュースの企画の提案**
- 小学校出前水泳授業にフォーカスした企画
- CM作成にフォーカスした企画
- 他とのコラボ　～柏崎に新たに○○のまちと名付けるとしたら？ということを考えて～

Ⅲ）**まとめ**　発表者：海南 良充

発表テーマ「水球のまち柏崎 をさらに盛り上げる。
～産大生 目線の企画と学んだこと～」

・水球のまち推進室の職員さんへのインタビューで、**学校教育との連携、日本のグローバル化の遅れを取り戻す**ことに水球のまち事業が寄与する可能性を学んだ。

・柏崎では冬に水球を出来ない（プールがスケートリンクになる）のが一番の課題であり、既存プールの利活用案や新規建設案が希望されていることを学んだ。



・産大生目線の企画として、①小学校出前水球授業と②メディア発信の強化があがった。ヒト モノ カネ 情報に着目して立てた企画を、柏崎市の他の名産とコラボレーションし、さらに盛り上げる案を作成した。

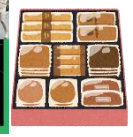
地域理解ゼミナールIVスポーツ分野（担当：佐々木洋輔）

- 海南 良充（うなみ　よしみつ）
- 笠井 望蒼（かさい　のあ）
- 齊藤 綾真（さいとう　りょうま）
- 谷口 来弥（たにぐち　らいや）
- 田原 怜央（たはら　れお）
- 中田 菜月（なかだ　なつき）
- 東 正也（ひがし　まさや）
- 行田 恵（こうだ　けい）
- 佐藤 磨央（さとう　まひろ）
- 渡邊 秀（わたなべ　しゅう）

発表テーマ「水球のまち柏崎 をさらに盛り上げる。
～産大生 目線の企画と学んだこと～」

・水球のまち推進室の職員さんへのインタビューで、**学校教育との連携、日本のグローバル化の遅れを取り戻す**ことに水球のまち事業が寄与する可能性を学んだ。

・柏崎では冬に水球を出来ない（プールがスケートリンクになる）のが一番の課題であり、既存プールの利活用案や新規建設案が希望されていることを学んだ。



・産大生目線の企画として、①小学校出前水球授業と②メディア発信の強化があがった。ヒト モノ カネ 情報に着目して立てた企画を、柏崎市の他の名産とコラボレーションし、さらに盛り上げる案を作成した。

新潟産業大学 Niigata Sangyo University 地域に学び、地域をおこす

2022年度地域理解ゼミナールⅣ 合同発表会

地域農業・６次産業分野

発表者：井上　麻央・加藤　偉考
佐藤　諒太郎・田中　翔馬

発表テーマ

「地域に根差した食を求めて」

担当教員：金　光林

2023.1.19

発表チームA

里山café I’m Home

２１１５０１２　佐藤　諒太郎
２１１３０３８　高橋　厚士
２１１３０３９　田中　翔馬

里山cafe

特徴１：里山の自然環境の中で店とお客のふれ合いを目指す

里山café
I’m Home

仲良し兄弟が、ここを訪れてくれる人達と「おかえり」と「ただいま」が自然と言い合える様な、そんな関係と空間にと想いを込めて『I’m Home(ただいま)』という名前を付けました。

特徴２：地元生産者より直接食材を分けていただく地産地消

いちおし
セット
メニュー

★ I'm Homeセット ￥1,780～
パスタ・ポタージュ・ドリンク・デザート
★パスタセット ￥1,480～
パスタ・ポタージュ・ドリンク
★ただいまセット ￥1,350～
ご飯・ポタージュ・ドリンク

食において注目されている「地産地消」

- 里山cafeは、柏崎市で採れた食材を使った料理を提供している。

里山café I'm Homeは新潟産業大学に
一番近い店です。
ぜひみなさん行ってみてください。
地産地消を実践しましょう！！

発表チームB

kitchen 105

１９１３０２１　加藤　偉考
２１１３０４２　種村　祐真
２１１３０７０　吉野　和真

店のロケーションと特徴

・柏崎市横山地区に民間でつくる公園がテーマの新施設「ハコニワ」内に
２０２１年４月に　New Open！！

・kichien 105(イチマルゴ）という店名は旅先のルームナンバーをイメージ。
旅人が抱くような「非日常」と「癒し」の食体験を提供したいという店の思いが込められている。

・完全フルオープンでライブでお料理をお楽しみいただけるカウンター席。

・窓外の田園風景の中、お皿、店内に自然を引き込む「フレンチ×アウトドア」のイノベーティブフュージョンで未体験の食を提供。

MENU

ランチコース　　2000円～

ディナーコース　4000円～

ドレスド オムレツ

サラダ・ポタージュ付き

1800円～

特製ローストビーフ丼

同上　　1800円～

オーナーの経営方針

今後は、100店舗展開や
kitchen105 を含めた
【ハコニワ】
の地方への創出を進めて行きたい！

みなさんへ

本日も何処かから来た旅人が、
このお店で『特別な』を体験しています。
貴方も、このお店で
特別な空間
特別な一日を
迎えてみませんか？

発表チームC

海辺のキッチン倶楽部　もく

２１１３００７　井上　麻央
２１１３０２９　坂井　大和
２１１３０６６　山城　翔太

もくについて…

- 2016年開業の小規模飲食店
- 築115年の蔵を改装
- 笠島地区の伝統料理を提供
- 座席が少なく要予約

https://kokonisumitai.hatenablog.comより

メニュー

- **笠島満喫ランチ　￥1,300～**

鯛赤飯・のっぺ・もずく汁・味付けえご

- **日替わりランチ　￥700～**

笠島の旬の素材を使ったランチ

- **手作りケーキセット　￥500**

ケーキ・コーヒー

柏崎観光協会 公式サイト ぅわっと！より

地域に寄り添った経営

- 笠島に伝わる伝統料理の保護活動
- 地元で取れた魚や海藻を使用（地産地消）
- 予約で笠島のまち歩きツアー
- 笠島地区の活性化につながる

笠島沖 - 釣果情報 | サニーサイドマリーナ ウラガ
笠島もずく(もぞく)・岩もずく通販HPより

終わりに…

- 古い蔵を改装して作った点
- 笠島地区の伝承料理を食べれる点
- 地域活性を行っているという点

様々なメディアに取材される噂のお店

ご清聴ありがとうございました

地域理解ゼミⅣの地域農業・６次産業分野の愉快な仲間たち

新潟産業大学 Niigata Sangyo University 地域に学び、地域をおこす

2022年度地域理解ゼミナールⅣ 合同発表会

地域文化分野　発表者：履修者

発表テーマ

「地域経営を巡る「災害対処の文化論」」

担当教員：小林健彦

2023.1.19

学習項目　目次

- はじめに　課題の提起　地域社会経営を巡る困難克服と文化
- 無常観と日本人
- 震災遺構と地域社会
- 新潟県中越沖地震と教訓の風化
- 情報伝達における「～の日」の方法論
- 新潟県柏崎市の「荒浜」研究
- 柏崎の町方としての本町の来歴
- 災害由来地名としての荒浜と松波
- 柏崎地域の地形図を読み解く
- おわりに　柏崎地域の形成と困難克服の経緯

地域社会経営を巡る困難克服と文化

- 日本列島は、南北に細長く面積の割に、海岸線、湖岸線、河川沿岸線等、水面に接する距離が比較的長い。

- 降水量も多く、水災害も多い。

- 日本で多発している地震の震源が海底だった場合、付随した災害が津波です。時として瞬間的に多大な人的、物的被害をもたらす脅威として人々に認知されてきた。

文字認知と災害情報伝達

- 近世以前の段階では、初等教育機関などが少なく、文字認知などの能力が低く、今までの災害が全て正確に記録されていた訳ではない。

- 室町初期から江戸初期にかけて、絵入りの短編物語が流行し、文字が認知出来ない人々も理解していくことが出来た。

- 取り分け、江戸時代以降の災害が多く記録として残されているのですが、その理由としては主要都市部での災害の影響が日本全国に波及していったことも、要因として挙げられる。

文責 青木銀士

無常観と日本人

・根拠のない未来予想出図が、仏教思想上の一つの特徴である三時の説、所謂、釈迦入滅後における未法思想の、鎌倉時代以降における衰退、それと連動した無常観の形骸化に伴い、それ以降時期には、将来に向けての不安を対処するための、新たな心のありどころや、救済を求める意識の本流を形成し、そのような行動にはしらさせていた。

東日本大震災と「浪分けの論理」

・平成23年（2011）３月１１日の東日本大震災後においては、歴史的などの資料等により、過去の自然災害を検出し、今後予想される被害の防災、減災の研究が加速。

・近世以前に発生していた大規模な水にかかわる災害が、どのような文字情報使用以外の（文化論）対処法を試みようとしていたのかを追求すること。

金井陸斗

震災遺構と地域社会

- 震災遺構とは敢えて文字情報の以外の手段を用いて後世の人々に対して震災に拘わる悲惨な被災の状況を明示し残してくれたものである

- インドネシアにあるパンダ・アチェでは州政府が土地を買い上げ震災遺構として整備しそれらの観光資源化を図りまたその破壊力を可視化された状態で後世に残そうとした事例である

文責　私市憲彦

津波の教え石と地域社会を守ること

- 平成26年3月2日に「2011.3.11　津波の教え(石)」という名称の石碑が除幕されている

- 海岸線より約700m離れた集会所に東北ミサワホーム株式会社の寄付により建設されたもの

- 「ここにも津波は来る。～」と刻まれた碑文によって、日常的に一定の警告を与える役割を持っています。

文責　私市憲彦

中越沖地震と教訓の風化

- ２００７年７月１６日発生
- 国登録有形文化財　喬柏園の改修
- 中越沖地震メモリアルを「まちから」として整備
- 震災発生５年を契機として、関連イベント等の中止が相次いだ

情報伝達における語り部の方法論

- 災害情報の後世への伝達に対して重要な役割を果たしている
- NPO法人富岡町３．１１を語る会
- 被災地の現状　復興に向けての課題　被災地の真実を
  語り伝え　参加者総体で復興の実現に取り組む

田中　大和

「～の日」の方法論について

- 可視化できない手法として「～の日」制定がある。全国的に知られるものとしては、毎年9月１日の「防災の日」がある。これは昭和35年6月11日に、閣議了解に依り制定されたものであって、9月1日の由来とは、大正12年同日に発生した「関東大震災」を根拠としている。

新潟県阿賀町での事例

- 新潟県阿賀町では、１９６７年8月に発生していた「羽越水害」の惨状を、合唱組曲「阿賀野川」として歌い継ぐ活動を行ない、水害被害の風化を防ぐと共に、その災害記憶の後世への伝承へ努力をしている。

椿原直樹

柏崎地域の地形図を読み解く①

- 柏崎市のみなとまち海浜公園より•川河口方面を鶏川は、河川改修工事が実施される以前には、柏崎市大久保地区、JR信越本線北側付近で東側に大きく湾曲し、更に、西側へ急激にカーブを描きながら、現河口で日本海へ接続していた。それは、湾曲した先に在った西本町地区が砂丘地であって、河道突き当りの石井神社付近の標高が、最大で約10.8メートルにも達し、東側へ湾曲した後、直進して日本海へ注ぐことは不可能であったからである。

柏崎地域の地形図を読み解く②③

- **荒浜地区より柏崎市市街地方面（南西方向）。正面の山は米山である。この辺りでは、緩やかな低位砂丘が南西方向に向けて続いている。**
-
-

文責　花園　賢信

軽井川製鉄コンビナートと災害

H15に柏崎市軽井川地区にある低丘陵帯斜面で軽井川南製鉄遺跡群の発掘調査が行われ奈良～鎌倉時代にかけての製鉄関連遺跡群であると判定された

↓ しかし

製鉄コンビナートが10世紀中頃、突如中断されたと推察されている

木炭による年代測定により8世紀後半～12世紀中頃と測定された

↓ だが

１０世紀中頃～同後半期にかけて検出されていない

しかし時代的整合性により

上越地震に於ける自然発生の影響を受けた可能性がある

おわりに

柏崎地域の形成と困難克服の経緯

- 新潟県の地形、沿岸部や平野部の来歴に関してはあまりわかっていない特質がある
- 地名自体に不明な点が多いことになり、中世以前の地名が比較的少ない

意味することとは

- 平安時代中頃～後半期、複数回にわたりなんらかの大規模自然災害の発生と遺跡分布のリセットであるがそれにより地名が出現したことは現段階でもはっきりしていない

しかし

- 上越地区が中世期以降において新潟県域の中心的な役割を果たす過程を検証
- 社会史背景だけでなく自然災害史の側面より検討する事で新しい示唆を得られるかもしれない

文責：三澤　隆洋

参考文献表

- 小林健彦『災害対処の文化論シリーズ　Ⅴ　～浪分けの論理、水災害としての津波～』２０１６年３月初版発行、シーズネット株式会社
- 小林健彦『災害対処の文化論シリーズ　Ⅲ　～新潟県域に於ける謎の災害～』２０１５年８月初版発行、シーズネット株式会社

ご清聴頂き、感謝申し上げます！！

地域文化分野一同より

新潟産業大学 Niigata Sangyo University 地域に学び、地域をおこす

2022年度地域理解ゼミナールⅣ 合同発表会

コミュニティ・まちづくり分野
発表者：佐藤 凪紗　山根 龍馬　小川 虎太朗

「柏崎のPR動画で“地域のファン”を増やそう！ 」

担当教員：権田 恭子

2023.1.19

【前提となる課題】

急激な人口減少が続く今日の地方都市では、これ以上「定住人口」や「交流人口」を増やすことは難しい。

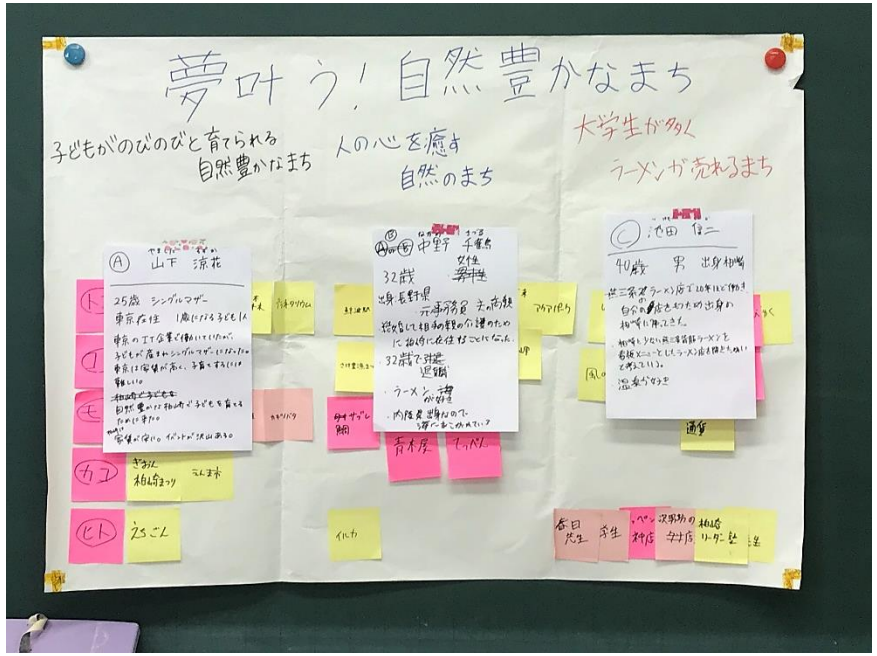
様々な関わり方で地域に関わり、応援していく「関係人口」＝“地域のファン”を増やしたい！と考えた。

【活動の目的】

大学生の目線で柏崎市の魅力を伝える
PR動画を制作。

企画、撮影、編集など動画制作の一連の
プロセスをチームで協力して経験した。

【ワークショップ】



柏崎の様々な魅力を挙げて、これらを活かしながら
「このまちで幸せになれる人」のペルソナを設定。
「まちのブランドメッセージ」を作成する過程で、
柏崎の良いところ、好きなところについて語り合った。

作成した柏崎のブランドメッセージ
「夢叶う！自然豊かなまち」

冬の柏崎の【特別な日】

イルミネーション

冬の柏崎の【日常】

米山プリンセス

「冬の柏崎」をテーマに２チームが制作した動画を紹介。

冬に輝く柏崎
～イルミネーション紹介～

山根 龍馬・佐藤 凪紗・本間 優衣

【ブランドメッセージとのつながり】

「夢叶う自然豊かなまち」

↓

冬の自然といえば雪

↓

雪を彩る鮮やかなイルミネーションで
柏崎の自然の良さを再確認してもらいたい。

【動画のコンセプト】

- 雪深い柏崎だからこそのイルミネーションという、冬ならではの魅力を感じてもらいたい。

- 雪が積もって遠くへ出かけるのも大変だと思うので、すでに柏崎に住んでる人にも、冬の柏崎の楽しさを知ってもらいたい。

【メインターゲット】

- 冬のイベントが好きな人
- 映える写真を撮りたい人
- 柏崎を楽しみたい人

【観てほしいポイント】

- イルミネーションを前に楽しそうな山根君を見てほしい！
- 雪とイルミネーションの調和を感じてほしい。
- 吊り橋や階段を歩いている映像があるので、臨場感を感じてもらえるとうれしい。
- 目も心も楽しむ、日常から離れた非現実感を味わってほしい。

【西山ふるさと公苑】

- 新潟県柏崎市西山町坂田717-4
- 国道116号線沿いの道の駅。
- 敷地内には、田中角栄記念館や多目的ホールがあるほか、西山ふるさと館内では地域物産などを販売している。

【高柳じょんのび村】

- 新潟県柏崎市高柳町高尾10-1
- 露天のある温泉に浸かり、広い休憩室でのんびりしたり、のどかな日本の原風景広がる周辺の散策などが楽しめる施設。

では、動画をご覧ください

柏崎の女王

樋口 諒大・和田 颯生・近藤 渚・
小川 虎太郎・伊藤 智之

【ブランドメッセージとのつながり】

「夢叶う自然豊かなまち」

↓

新潟と言えばお米

↓

寒い冬の日常にも

柏崎産の美味しいお米がある生活。

【米山プリンセスとは】

- 柏崎市産のコシヒカリ認証米
- 刈羽三山である米山・刈羽黒姫山・八石山の文字を織り交ぜて、「新之助」のお嫁さん候補になる意味で命名

【動画のコンセプト】

- 柏崎市認証米の米山プリンセスの魅力を紹介したい。
- 米山プリンセスの特徴を知ってもらう。

【メインターゲット】

・柏崎市外に住んでいる人

・柏崎市に来て間もない人

・外国人（留学生）

【観てほしいポイント ①】

・米山プリンセスのおいしさ

・炊き上がりの美しさ

・おかずとの相性

【観てほしいポイント ②】

・あえて、字幕や声を入れないことで、より日常的な仕上がりにした。

・日常生活の中で紹介することにより、親近感がわくようにした。

では、動画をご覧ください

【動画制作を通して①】

- 夏と比べて、冬の柏崎の魅力を発信するためのアイデアがなかなか出ずに苦労した。

- 雪の中での撮影は大変だったが、地元では見ることができない、雪の中のイルミネーションがとてもきれいだった。

- 新入生歓迎会で配布された柏崎の特産品をまた思い出すことができる機会が持てて嬉しかった。

【動画制作を通して②】

- いざ撮影するとなると、撮影許可を取るなど苦労した。快く撮影させてもらった際には、柏崎の人の優しさに触れることができた。

- 計画的に物事を進める大切さを学んだ。
- 動画で表現することの難しさ、自分の思考を伝えることの難しさを学んだ。

【YouTubeで情報発信しています】

権田ゼミYouTube
「NSU権田ゼミナール」

これまで「地域理解ゼミナールⅢ・Ⅳ」で
学生が制作した動画を公開しています。
ぜひご覧ください！